

梓川中学校だより

発行者
梓川中学校
Tel 78-2024

「傍（はた）を楽にする ～誰かのために～」 学校長 松本 隆

立春を過ぎ、暦の上では春を迎え、昼間の日差しの柔らかさに春の訪れが間近に迫っているようにも感じます。とは言え、今朝は氷点下5度以下とまだまだ寒さが厳しい朝でしたので、起きるのも一苦労という皆さんもいたのではないのでしょうか。

また、先週末は、県内も中南信を中心に大雪に見舞われました。雪の積もった中の下校は大変だったと思います。下校後や翌朝に自宅の周りの雪かきを行った皆さんも多かったことと思います。



「この雪をなんとかしなければ」と、翌日の土曜日学校に来てみると、すでにいくつかの部活動の皆さんが自分たちの活動場所や、先生方はじめ多くの地域の皆さんが利用する駐車場の雪かきをしてくれていました。時間の経過とともに気温が上昇し、雪もどンドン重たくなっていたので、雪かきをすることは大変な重労働でした。そんな中でも「今日の練習は雪かきだった」と爽やかに話してくれる生徒がいましたが、本当にありがたいことだと思いました。

「働く」ということは、「傍（はた）を楽にすること」であるとも言われています。その行為は、周りの人たちに気を配り、少しでも楽しみや喜びを届けながら、自分以外の誰かを支え、世の中の役に立とうと努力することとなります。雪かきや日々の清掃活動などに取り組んでいる生徒の皆さんは、そこまで考えながら行動を起こしているわけではないと思いますが、「誰かのために、自分が役に立つ」、とても素晴らしいことだと思えます。人は誰でも、支え、支えられて生きています。感謝の気持ちを忘れずにこれからも生活していきましょう。



さて、梓川中学校には、毎月ボランティアの方々の方が花を飾りに来てくださっています。先日は校長室に「南天」の実とともにきれいな花を飾っていただきました。この南天ですが、ナンテンは音が「難転(ナテン)」、すなわち「難を転ずる」に通ずることから、縁起の良い木とされ、鬼門または裏鬼門に植えるとよいなどという俗信があるそうです。また、福寿草とセットで、「災い転じて福となす」とも言われています。白い花を咲かせた後に赤い実を付けるため、時の移りにつれて愛情が高まっているように見えるということから、「私の愛は増すばかり」というロマンチックな花言葉を持っているそうです。美しい生け花を飾っていただいたことから、南天について、私も調べてみる事ができました。地域ボランティアの方々に支えられて、視野を広げることにつながっていることに感謝したいと思います。誰かのために動くことが、きっと誰かの支えになります。あなたもその一人です。

今日は2月15日です。早いもので1ヶ月後の15日は卒業式を迎えます。今の学年で生活するのも20日を切ったこととなります。この期間に皆さんに期待することを最後に話して終わりにしたいと思います。

1年生のみなさん、1年間の締めくくりに、今の学級の仲間と残りの1ヶ月間、学級としてお互いに協力できる学習や活動に取り組んでください。

2年生のみなさん、新生徒会を盛り上げるには学年全体の力を一つに結集し、目的を共有することが大事です。SDGSの視点に立って、これからの梓川中のために自分たちができる活動に取り組んでください。

そして、3年生のみなさん、自分のために、そしてみんなのために学習の雰囲気をつくり、クラスの仲間と一体となって、それぞれの進路に向けて学習に取り組んでください。

一人ひとりの活動もチームとなってみんなで取り組むことで大きな力となります。お互いを思いやり、みんなでき春を迎えましょう。

[2月の校長講話より]

R5年度・R6年度にむけて、1・2学年それぞれで、学習開始

梓川中学校では、長年にわたり平和学習に取り組んでおり、その一環として2年生の旅行的行事を実施しています。



R5年度も平和学習を兼ねた東北信地域への旅行を予定しており、1学年では、それに向けての学習を進めています。当日は、松代象山地下壕や無言館の見学を予定しています。また、R7年より長野県高等学校入学者選抜方法が変わります。変更にもなう選抜試験方法や試験問題を含めた進路学習が始まりました。どの生徒も学級担任の先生の説明に耳を傾け真剣に取り組んでいました。



なお、過日実施した1学年保護者懇談会において保護者の皆様にも説明させていただきました。

2学年では、R5年4月11日(火)～13日(木)に実施予定の修学旅行にむけて学習が進んでいます。



3日目の奈良の見学地・1日目のクラス別見学コースも決定し、2日目の京都市内班別タクシー見学のコース選定や古都の歴史や文化について追究を深めています。

また、R5全国学力学習状況調査が4月18日(火) [国・数・英]・20日(木) [英(話すこと)]に予定されており、新たに導入される英語「話すこと」の事前検証(試行)を2月13日(月)に実施しました。クラスごと時間を設定し、



1日視聴覚室において生徒各自のタブレット端末を用い無事終えることができました。

性教育

各学年4時間程度の授業時間を使って性に関する学習をすすめています。学年の発達段階に応じた内容を、学級毎に学習したり、講師を招いて学年ごと講演会を行っています。

どの学年・学級の生徒も真剣に学習に取り組み、自他への理解を深め互いを尊重することの大切さを感じとる学習となっています。また、多様な価値観や生き方を知り、それらを認め合える家庭や社会となるように自らが行動していくことを思い抱いた生徒も多く、充実した学習が進められています。



性教育講演会

部活動や文化活動での活躍

- ◇第48回長野県アンパルコンテスト県大会 クリネット六重奏：金賞；村松和香・大西心花・増澤ひなた・上嶋優美・高嶋美月・原口愛結
打楽器六重奏：金賞；佐藤実優・内田愛優・三村陽葵・原田零・古沢宇宙・宇藤心春
- ◇第49回東海アンパルコンテスト クリネット六重奏：銀賞；村松和香・大西心花・増澤ひなた・上嶋優美・高嶋美月・原口愛結
- ◇第73回長野県児童生徒美術展 選抜入選；小松百音、清水千絢
地方入選；和田拓大、松宗彩夏、有賀りつか、荻久保茉美、栗生菜都紀、名波柚乃
- ◇未来子どもアートフェス 入選；山脇悠登、堀奈津美、古沢宇宙、佐藤実優、澁谷彩海、西澤隆希、村山陽、平林耀、池田心優、伊藤拓真、山岸亮太郎、萩野みなみ、斎藤心菜、村澤優奈、竹内美怜
- ◇松本市教育会図工美術巡回作品展 優秀作品；久保田珠璃、米盛小華、降旗優妃、佐合陽和、内山夏妃、高橋悠夏、酒井稔、塚越彩里
- ◇松本の子どもの短歌2022 最優秀賞；野島夢月 優秀賞；斎藤都乃
空穂賞；上村寧々、小松遙真、佐藤悠陽、小口美桜、田多井寛裕、遠山愛咲美、大村空多、上嶋琉稀、小林珠巳、滝澤黎琉、中島紬希、目黒颯太



短歌表彰式

1・2学年のご家庭へ

令和5年度の就学援助費の申請書を配付いたしました。申請されるご家庭は3月3日(金)までに、担任に提出ください。詳細については、お配りした通知をご覧ください。か事務室までお問い合わせください。

3月の主な予定

6日(月)	PTA 役員新旧引継会	14日(火)	3学期終業式・離任式
7日(火)	県立高校後期選抜① 弁当持参<全校>	15日(水)	卒業証書授与式 ※3年生のみ
8日(水)	県立高校後期選抜②、3学年特別日課	17日(金)	県立高校後期選抜入学予定者発表
10日(金)	3年生同窓会入会式、3学年特別日課	20日(月)	PTA 会計監査
13日(月)	3年生を送る会	27日(月)	1・2年生新年度準備登校日